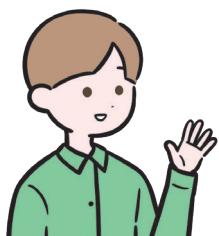


# 1年間の観察のしかた

## 問題

季節によって植物の成長や、動物の活動はどのようにか変わるのだろうか。

## 予想



サクラは花がさいた後、葉が出たり、えだがのびたりすると思うよ。

## 計画

テントウムシは、チョウと同じように、たまごを産んで、よう虫が育つと思うな。



学校や身の回りの植物や動物を、1年間観察する計画を立てよう。

1

1年間調べる植物や動物を決める。

植物の名前	場所	動物の名前	場所

## 2

どんなことを調べるか決める。

- 植物…成長のようす、大きさ、形、色、季節による変わり方など。
- 動物…活動のようす、大きさ、形、色、季節による変わり方など。

## 3

記録の方法を決める。



記録カードやノートに、  
絵や文章で記録するよ。

写真をとって、生き物の  
ようすを記録したいな。



## 4

植物や動物を観察する。

- 全体を見る。
- 近づいて見る。
- 観察したことを記録する。



生き物は  
むやみにとったり、  
つかまえたりせず、  
そっと観察しよう。

# 草むらなどに行くとき



先生との約束やくそくを守って、観察しましょう。

## 服そやや持ち物



ぼうし

長そでの服

記録カード

えんぴつ

長ズボン

運動ぐつ

## 気をつけること



スズメバチ



ウルシ

### 注意

どくをもつ生き物や、  
かぶれる生き物には、  
近づいたりさわったりしない。



自然を  
大切に

- ・つかまえた生き物は、もとの場所に返す。
- ・石などを動かしたときは、もとにもどす。
- ・外から帰ったら、手をあらう。

15 陸の豊かさも  
守ろう



# 気温や水温のはかり方



空気の温度を **気温** といい、  
水の温度を **水温** という。

## 注意

- 温度計は、わらないように、使わないときはケースなどにしまっておく。
- 池などに落ちないように、気をつける。

## 1. 気温のはかり方

- 1 風通しのよいところをさがす。
- 2 地面から、1.2～1.5mの高さではかる。
- 3 温度計に、ちょくせつ日光が当たらないようにしてはかる。

紙や自分の体でかけをつくり、日光が当たらないようにする。



## 2. 水温のはかり方

- 1 水面から10cmほどの深さにえきだめがくるように温度計を入れる。
- 2 温度計に、ちょくせつ日光が当たらないようにしてはかる。

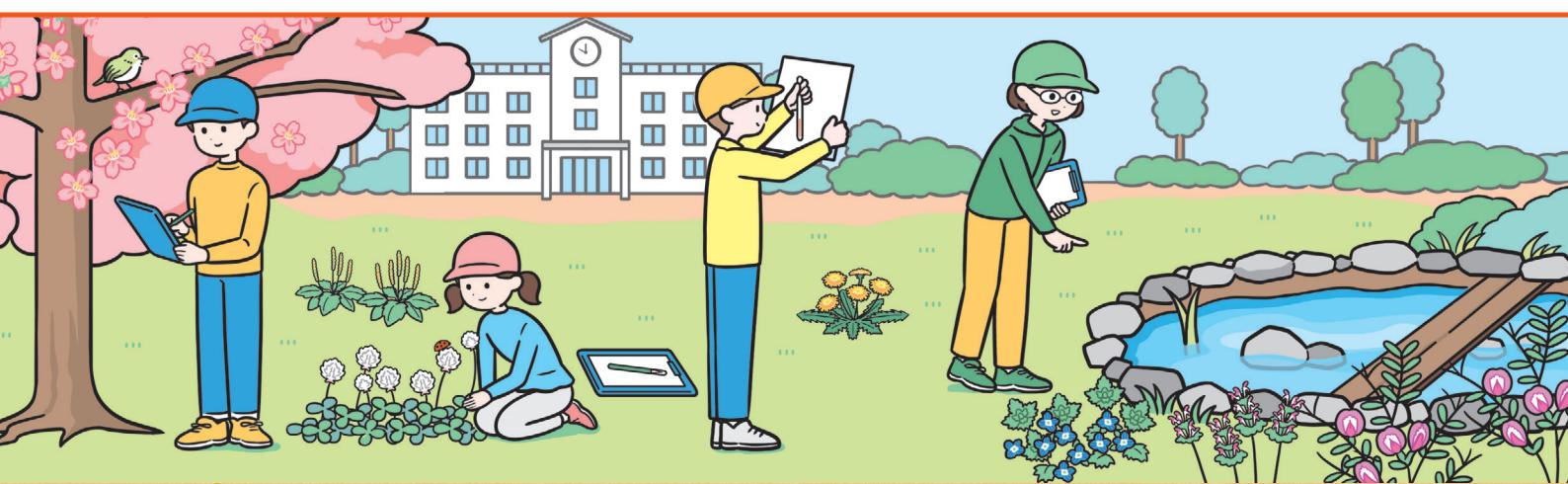
## ポイント

温度計を水の中に落とさないよう、ひもをつける。

# 1 春の生き物のようす

## 問題

校庭や身近なところで見られる植物や動物は、どんなようすだろうか。



## 観察1

### 季節と植物や動物のようす



用意するもの

虫めがね  湿度計



強い光

#### 植物のようす

1

調べる植物のそばで、気温をはかる。

2

## 調べる植物のようすを観察する。

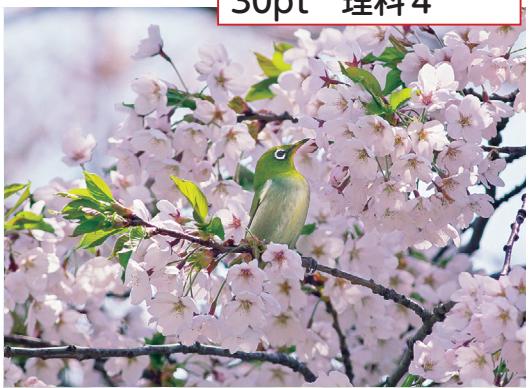
- 全体のようすを観察する。
- 近づいて、えだの先のようすなどを、虫めがねも使って観察する。
- <sup>きろく</sup>記録カードに記録する。



記録カードのかき方 ▶ 190 ページ



- 目をいためるので、虫めがねでぜったいに太陽を見てはいけない。
- 草むらなどに行くときは、ぼうし、長そでの服、長ズボンを身につける。
- どくをもつ生き物やかぶれる生き物に気をつける。



## 動物のようす

1

調べる動物のそばで、気温や水温をはかる。

2

調べる動物のようすを観察する。

- 近づいて調べられる場合は、虫めがねも使って観察する。
- 調べる動物の周りの<sup>まわ</sup>ようすも観察する。
- 記録カードに記録する。



ICT

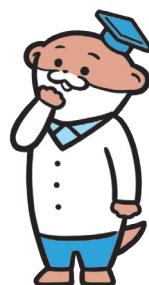
写真をとっておくと、  
後で見返すことが  
できる。



# 観察のくふう

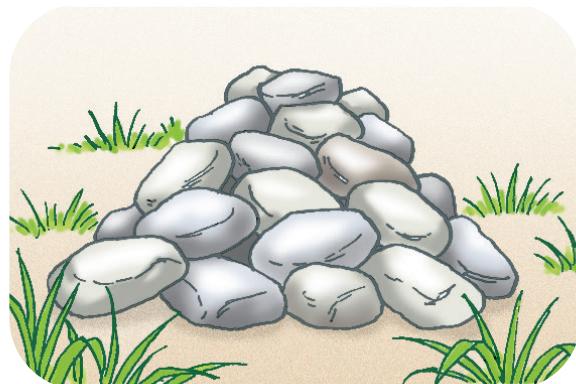
## ●鳥の観察

耳をすまして鳴き声を聞き、  
鳥をさがしてもよい。

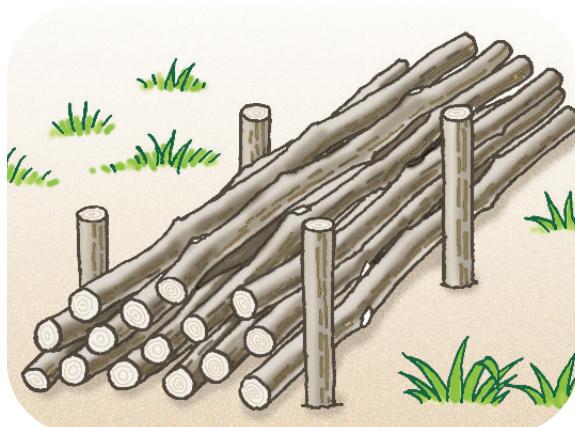


## ●虫の観察

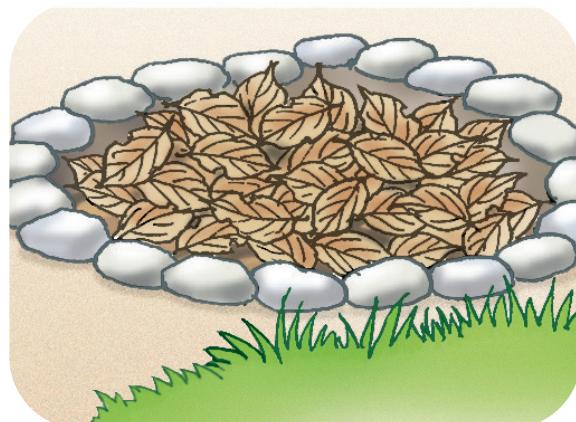
虫のすみかをつくり、  
虫をよびよせて  
観察してもよい。



小石を積んでおく。



木のえだを積んでおく。



落ち葉を集めておく。